靖國神社
御創立記念日祭

令和七年献詠歌募集要綱

靖國神社では、大正三年より御創立記念日（六月二十九日）に合わせ、全国から献詠の和歌を募集しております。

当日は御創立記念日祭の後に献詠披講式が斎行され、預選歌は古式に則り御神前へ披講されており、募集した全ての献詠歌も神前へお供えしております。

本年も左の要綱により募集致します。多くの献詠歌を御応募いただき度お願い申し上げます。

尚、みたま祭（七月十三日～十六日）にお捧げする俳句の募集も致しておりますので、要綱を御希望の方はお申し出ください。

令和七年一月吉日

靖國神社社務所

一、兼　題　『　種　』

※「種」の字を和歌中に必ずお入れください。

一、選　者　三枝昂之
　　森山晴美
　　藤原龍一郎
　　秋山佐和子

一、献詠要領　一人一首（厳守）。半紙を二つ折にして右半面に兼題と歌を、左半面に住所・氏名・年齢・電話番号を記入してください。（和歌と氏名には要ふりがな）
　但し未発表の歌に限ります。また**漢字本来の読みに則して**仮名をお振りください。

記入例（半紙　**※ 横長に用いる**）

種　**太郎上**
○○○○○
○○○○○

東京都千代田区
九段北三―一―一
靖國（やすくに）　太郎（たろう）　年齢
電話番号

↑点線の部分で記入部が**表**になる様**山折り**

【注意事項】
＊兼題の下に姓名の**名のみ**記載し、名の下に「上」と記入のこと。
＊「**種**」の文字を**必ず入れて**和歌を作ること。
＊五・七・五・七・七の**定型に遵って**和歌を作成のこと。
※字足らず及び、和歌の定型音数の三十一音を大幅に超える**字余り**は**不可**。
＊辞書に掲載の無い『**当て字**』『**造語**』は**使用不可**。
＊読み違い等の可能性があるので、和歌と氏名には**必ず**ふりがなをふってください。

一、受　付　二月一日より
一、締　切　**四月二十日（必着）※令和五年より締切日が変更になりました。**
一、入　選　歌　預選歌を二十首、次点歌を二十首選びます。入選者は披講式に御案内の上賞状と記念品を呈します。
一、披　講　式　六月二十九日　御創立記念日当日
一、献詠歌集　特別献詠歌、預選歌を始め、応募の献詠歌を全て載録した「令和七年靖國神社献詠歌集」を、**十一月中旬頃刊行**の予定です。歌集を御希望の方は初穂料金二、五〇〇円（郵送料を含む）をお振り込みください。同封の振替用紙を御利用願います。
一、送　付　先　靖國神社社務所　献詠係
　〒一〇二-八二四六　東京都千代田区九段北三丁目一番一号
　電話番号（〇三―三二六一―八〇二八）

以上

AC03

受付番号【事務局記載欄】

登録番号（宛名右下の7桁数字）						

氏名	ふりがな	郵便番号
		〒
		住所
		電話番号（　　-　　-　　）
年齢		

【事務局記載欄】
月　　日　受付

この用紙は献詠歌集編纂の原稿になりますので**楷書**で御記入下さい。
歌及び氏名には、**ふりがな**をお付け下さい。
尚、ご神前にお供えする「歌」は従来通り半紙に墨書して下さい。
※半紙と原稿用紙へは、同一の和歌を記載願います。

みたま祭献詠俳句募集要綱

靖國神社では、毎年御祭神のみたまを慰める夏祭り「みたま祭」を斎行しております。
この祭典に合わせ、広く全国より献詠俳句を募集致します。
みたま祭では皆様から献詠いただいた俳句半紙を御本殿にお供えし、境内には大小三万を超える提灯や各界名士の揮毫による懸雪洞と共に、入選句を大雪洞に清書の上披露します。
何卒皆様お誘いあわせの上、多くの献詠句をご応募くださいます様お願い申し上げます。

令和七年一月吉日

靖國神社社務所

要綱

一、兼題及び選者　新年　井上康明
　　春季　稲畑廣太郎
　　夏季　片山由美子
　　秋季　小島　健
　　冬季　宮坂静生

一、俳句要領　① 一人各季一句、**通季五句**とし、誰でも献句することが出来ます。
② 各季とも一般雑詠とし内容は限定しませんが、自作の未発表句に限ります。歳時記を確認し各季に添った季語を入れてください。
（※旧暦及び歴史的仮名遣いを使用いただき、造語や当字は使用できません。）
③ 半紙を横二ツ折りし、右半面に各季別に半紙一枚に一句を墨書。左半面にそれぞれ住所・氏名(雅号)を記入し、俳句と氏名(雅号)にはふりがなをつけてください。**従って半紙は合計五枚となります。**
半紙は御本殿にお供えしますので必ずお送りください。

半紙は横長に使用し中央にて二つ折り

〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都千代田区 九段北三-一-一 靖國太郎（やすくにたろう）（雅号）（ふりがな） 電話番号	〇季 〇〇〇〇〇〇（ふりがな） 〇〇〇〇〇〇（ふりがな）

【右半面】
「〇季」には一枚ずつ其々「新年」「春季」「夏季」「秋季」「冬季」の各季を書き、俳句に**ふりがな**を付ける。

【左半面】
郵便番号・住所・氏名・電話番号を記載。
氏名（あれば雅号）には**ふりがな**を付ける。
（大雪洞と俳句集は都道府県と氏名(雅号)のみ記載）

一、募集期間　**令和七年二月一日より四月二十日まで（当日必着）**
各季二〇句とし一〇〇句を選び、入選状・記念品を贈呈します。

一、入選句　入選句は大雪洞に清書し、みたま祭（七月十三日～十六日）中境内に掲揚致します。

一、献詠句集　特別献詠句を始め、応募の献詠句を全て載録した「靖國神社献詠俳句集」を十一月に刊行予定です。その際掲載句は歴史的仮名遣いに改めますのでご了承ください。
句集をご希望の方は初穂料二五〇〇円を「献詠句集代」と明記しお納めください。
郵便振替番号　東京〇〇一九〇－一－四六七一〇　靖國神社社務所
（郵送先の住所、氏名、電話番号をお書添え願います）

一、献句送付先　〒一〇二-八二四六　東京都千代田区九段北三丁目一番一号
靖國神社社務所　献句係

※この用紙は句集の原稿になりますので楷書で記入して下さい。
尚、神前に御供えする句は半紙に各季一句ずつ（計五枚）浄書し、必ずお送り下さい。

登録番号・宛名右下の七桁数字（　　）

受付番号	新 ふりがな 年	春 ふりがな 季	夏 ふりがな 季	秋 ふりがな 季	冬 ふりがな 季
住所					
〒					
都道府県					
（電話　　－　　－　　）					
氏名					
（号　　）					